



「赤い羽根」で親しまれている共同募金運動五日目の十月五日、森田市長は街頭募金奉仕者の激励と募金の呼びかけを行いました。この日は母子会、手話サークル、BBS会などから約二十五人が協力。本町、大町のデパート前や交差点角など五カ所で街頭募金活動を行いました。

森田市長は「募金活動大変ごくろうさまです。身体に気をつけて頑張ってください」と激励。また、道行く人々にも募金の呼びかけを行いました。

「赤い羽根」共同募金 街頭募金活動 奉仕者を激励

第1回シーハイル ファミリーマラソン

雲一つなく爽やかに晴れわたった「体育の日」の10月10日、親子でスポーツに親しもうと五所川原青年会議所(坂本和彦理事長)主催の「第1回シーハイルファミリーマラソン」が行われました。同マラソンは、市役所前お祭り広場を発着点に、岩木川堤防を上流に向かって走り市営球場で折り返す3キロのコースで、約330人が参加。マラソンに先立って背筋力、立位体前屈などの体力測定が行われ、午前10時30分、花火を合図に一斉にスタート。参加者の中には赤ちゃんを乳母車に乗せて参加した若いお母さんや、親子で手をつないで走る人など文字通りのファミリーマラソン。コースには4つのポイントが設定され、クジを引き×印が出ると指定地点まで逆戻りしたり、クイズに答えられないと前に進めないなど爆笑の連続。早い人で15分、最後尾が50分でゴールし、全員が完走。同青年会議所では、全員に完走証と参加記念のメダルを贈ったほか豚汁会を開きました。



毎月とじこんでください。後できつとお役に立ちます。

「県青年の船」団員12人を激励



国際青年年を記念する「県青年の船」(団長・北村県知事)に、本市から参加する団員達を10月16日、市役所で森田市長が激励しました。本市から参加するのは、工藤貴美雄さんほか11人(うち女性4人)。森田市長は「21世紀を担う皆さんには、大いに経験を積まれるとともに、健康に留意し元気で研修してきてください」と激励。これに対し団員の皆さんは「青森県と日本、また五所川原市の代表として恥じないよう、自覚をもって頑張ってきます」と誓っていました。工藤さん達は、10月20日から11月6日まで洋上研修するとともに、韓国、フィリッピンを訪問。これらの国の青年達と交流し、国際的視野を広めます。

市民憲章 (昭和59年10月1日制定)

昭和60年

No.602

11-1

わたくしたちの先人は、不撓不屈の五所川原魂をもってあらゆる困難を克服し新田を切り開き、今日の活力に満ちた五所川原市を築き上げました。

わたくしたちは、この伝統を継承し、広い視野に立って西北津軽の人々と協調し、郷土の限りない発展を願って、ここに市民憲章を定めます。

- ◎心身ともに健康で、明るい家庭をつくります。
- ◎自然を大切に、力を合わせて花と緑の美しいまちをつくります。
- ◎平和を愛し、きまわりを守り、住みよいまちをつくります。
- ◎文化を尊び、生涯学習をもとに心豊かな人をつくります。
- ◎未来に夢を持ち、創意と実践により栄えゆく郷土をつくります。

日本海沿岸縦貫 自動車道決議

東北市長会総会

去る十月二十四日、青森市で東北市長会総会が開かれ、県市長会から提案されていた「日本海沿岸縦貫自動車道の四全総における明確な位置づけについて」が決議されました。

これは、去る八月三日に三沢市で開かれた県市長会総会に本市が提案し、東北市長会総会提出議案として採択されていたものです。その内容は、「日本海沿

岸地域の産業・経済・文化の発展及び開発を促進するため、新潟・山形・秋田・青森四県の日本海沿岸地域を縦貫する日本海沿岸縦貫自動車道を、第九次道路整備五か年計画の計画期間中に策定が予定されている高規格幹線道路網一千万口構

想への組み入れを図るとともに、現在策定中の第四次全国総合開発計画において、も明確に位置づけられるよう要望する」というもの。今回、同総会で決議されたことによつて、日本海沿岸縦貫自動車道の建設促進に向けた今後の運動に、さらに弾みがつくものと期待されています。



分科会委員長として報告する森田市長

地方行政連絡協開かれる



西北五の課題を
県に要望する森田市長

県が各広域圏から、その広域圏に共通する問題点を聴取し、それを今後の県政に反映させるための「地方行政連絡協議会」が十月十七日、県五所川原合同庁舎で北村県知事、西北五の市町村長など約五十人が出席して開かれました。津軽西北五地域広域市町村協議会(会長・森田市

津軽の農家経営学ぶ

農水省派遣の景山さん

九月十九日から、本市に農家宿泊研修生として滞在中であった農水省派遣の事務官、景山隆さん(26)が十月十八日、一か月間の研

修生活を終え、帰京しました。景山さんは、農水省経済局総務課に勤務し、同省が毎年行っている若手職員初任者研修の一つである「農家宿泊研修」の一員に選ばれて本市に来ていたもの。



小笠原さんと2人でトラックに
モミ袋を積み込む景山さん(左)

景山さんは、広島県生まれで三才の時から東京に移り住み、昨年春、東大経済学部を卒業と同時に農水省に入省。このため

長)では、「日本海沿岸縦貫自動車道の建設促進」、「津軽半島を半島振興法に基づき振興地域として指定すること」、「五所川原大橋や新津軽大橋等の交通体系の整備促進」、「七里長浜港の後背地の具体的な計画づくり」など五項目を要望。

これに対し、県側から、「西北五の振興のため、今後とも関係機関に強力に働

農業に対する知識は全く無かったものの、高校へ進学したころから農業へ興味を持ち始めたという。その後大学へ入り、はつきり「農業関係の仕事へ就こう」と決心。

今回の研修先に本市を選んだのは、「リンゴを特に勉強したかったので、青森県の津軽を選んだ。五所川原市は、津軽の真ん中であり、リンゴ畑が多いと思っ

本市へ来た日から、高野の小笠原勝幸さん(36)宅に住み込み、リンゴの袋はぎ、葉摘み、稲の収穫、また雨天時はハウス作業など小笠原さんの家族の一員になり切って仕事を手伝ってきましたが、仕事に慣れな

きかけていきたい」との回答がなされました。

最後に、西北五広域圏を代表して森田市長が、「西北五は漆川工業団地の造成七里長浜港の着工、職訓短大の開校など二十一世紀へ向かっている飛躍のための絶好の機会を迎えている。これを確かなものにするためにも、県の特段のご高配をお願いしたい」とあいさつし、協議会を終わりました。

いたため、袋はぎではリンゴを落したり、ハシゴから落ちたこともあったとのこと。「五所川原は、自分の予想とは違って、リンゴだけでなく米や野菜などの複合経営が多いですね。それがかえって自分にとっては、いろんな面で勉強になりました。また、五所川原の皆さんには大変お世話になった。もっと住んで良かった」と名残り惜しそう。

また小笠原さんは、「景山さんは家族のみんなとうち解けて、一生懸命良くやってくれた。早いものでもう一か月たってしまった。景山さんの今後の活躍を期待している」と語っていました。

11月11日～17日 「税を知る週間」

あすを築くあなたの税

納税は納期内に

市民税

私達が豊かな生活を送り、住みよい市をつくるために税金はいろいろなところで使われています。社会福祉、小・中学校の建設、道路、市営住宅、そして下水道やゴミの処理などなど――。

このように幅広い分野で役立っている税金は、私達が安定した生活を望むとき、社会の一員として負担しなければならぬ「会費」といえるでしょう。

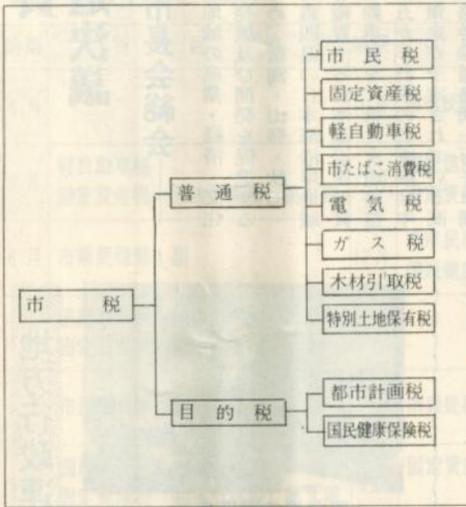
十一月十一日から十七日は「税を知る週間」です。

この機会に市民税や固定資産税など市税のしくみや役割などについて考えてみましょう。

市税の種類

市の税には、下表のようなものがあります。このうち、普通税は一般の行政目的にあてられるもの、目的税は、特定の事業に使われるものです。

ただし、特別会計の国民健康保険税には、今号ではふれません。



市民税には、個人にかかる個人市民税と、会社などの法人にかかる法人市民税があります。

また、市民税は均等の額によって負担する均等割と、その人の所得に応じて負担する所得割（法人の場合には法人税割）の二つから構成されています。

■納税義務者
下表のとおり

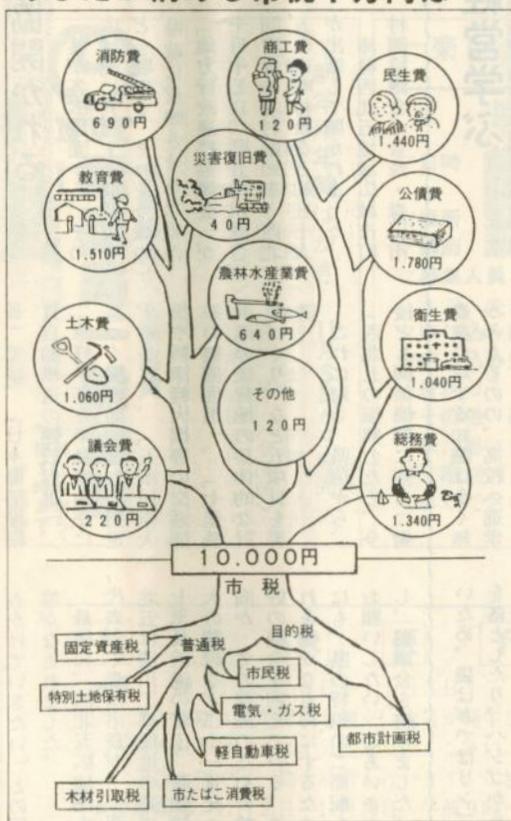
納税義務者	納めるべき税額
市内に住所を有する個人	均等割及び所得割
市内に事務所、事業所または家屋敷を有する個人で、市内に住所を有しない個人	均等割
均等割の納税義務を負う夫と生計を一にする妻で、市内に住所を有する人	所得割

なお、市内に住所を有するかどうか、また事務所などを有するかどうかは、その年の一月一日（賦課期日）といえます。現在の状況で判断されます。

申告

個人の市民税は、市が税額を計算し、これを納税者に通知して納税していただくしくみ（賦課課税方式といいますが、市が適正な課税を行うために、納税者から市民税の申告書を市に提出していただくことになっています。申告しなければならぬ人
その年の一月一日現在、

あなたが納める市税1万円は



この社会 あなたの税が 生きている

(イ) 給与所得のほかに家賃、配当、年金などの所得がある人。
 (ウ) 給与を二か所以上の事業所から受けている人（恩給、年金などを含む）。
 (エ) 医療費控除、雑損控除を受けようとする人。
 (オ) 五所川原市以外に住所を有し、五所川原市内に事務所、事業所または家屋敷（アパートなどを含む）を持っている人。
 ※所得のない人や所得の少ない人でも申告してください。

*** 法人市民税
■ 納税義務者**

納税義務者	納めるべき税額
市内に事務所や事業所を有する法人	均等割および法人税割
市内に寮等のみを有する法人	均等割
市内に事務所、事業所または寮等 を有する法人または管理人の 代表者または代理人のもの	均等割

固定資産税

■ 納税義務者

一月一日現在で、五所川原市内に土地、家屋、償却資産（事業を行うための機械、器具、備品など）を所有している人。したがって、一月一日にAが所有者であれば、六月二日以降にBに売却しても納税義務者はAということになります。

■ 税額の計算方法

課税標準額×税率（1.6/100）

■ 固定資産課税台帳の縦覧

固定資産税の課税標準となる固定資産の価格などや、納税義務者である所有者を

固定資産課税台帳に登録してあります。固定資産課税台帳に登録された事項は、課税の基礎となるため、これを毎年三月一日から同二十日までの間に関係者にお見せしています。これを固定資産課税台帳の縦覧といいます。これが終了と評価額が決定し、その年の固定資産税が課税されます。

なお、登録事項について不服がある場合は、市固定資産評価審査委員会に対して、縦覧期間の末日後十日までに審査の申し出をすることができま。

■ 固定資産税の減額

① 住宅用地

住宅用地の面積が、建物の床面積の十倍以内の場合に、更に、そのうち二〇〇平方メートルまでは通常の四分の一に減額されます。

② 家屋

昭和六十二年一月一日までに新築された住宅で、居住部分の床面積が四〇平方メートル以上一六五平方メートル（一〇〇平方メートルを超え一六五平方メートルまでの住宅については一〇〇平方メートル相当分）以下であり、一平方メートル当たりの評価額が八万四千元以下のも

のについては、新築後三年間二分の一減額されます。この適用を受けるには申請が必要です。

軽自動車税

■ 納税義務者
四月一日現在で、原動機付自転車、軽自動車などを所有している人。

■ 申告

軽自動車などを取得した場合や、譲渡（受）、廃車をした場合は届け出が必要

特別土地保有税

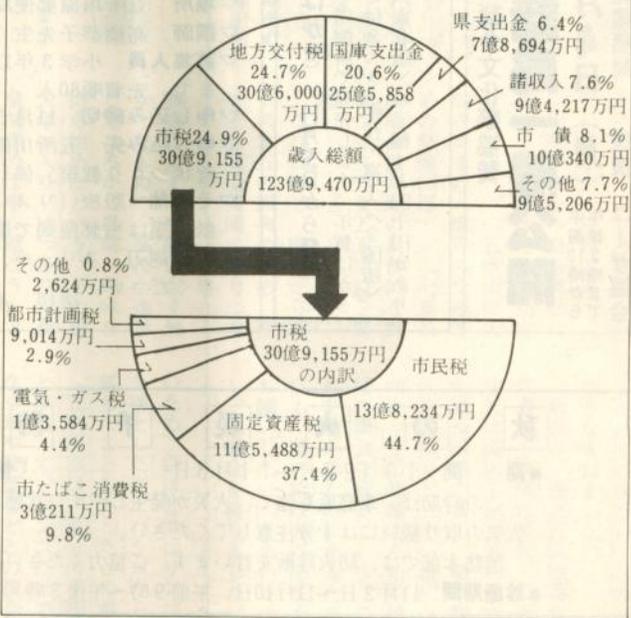
特別土地保有税は、土地の投機と地価の高騰を抑制し、宅地の供給促進を目的とする税で、昭和四十四年一月一日以後に取得された五千平方メートル以上の土地の保有、あるいは毎年一月一日または七月一日以前一年以内に五千平方メートル以上の土地の取得に対して課税されます。

■ 税額の計算方法

保有取得価格×税率（1.4/100）
取得取得価格×税率（3/100）

市税は歳入の 1/4

みなさんが納められる市税は、市の一般会計歳入の24.9%を占めており、最も重要な財源となっています。昭和60年度当初予算でみてみましょう。



都市計画税

都市計画税は、市が道路、下水道、公園の整備などの都市施設の建設、整備（都市計画事業といえます）を行う費用の一部を負担してもらうための目的税です。一月一日現在の固定資産の所有者のうち、旧五所川原町、旧中川・松島・栄村の一部の区域内に土地、家屋を所有している人。

■ 税額の計算方法

課税標準額×税率（0.2/100）



税を知る週間・11月11日～17日

市たばこ消費税

市たばこ消費税の納税義務者は、日本たばこ産業株式会社ですが実際に負担するのはたばこを買う人です。例えばマイルドセブン一箱を買おうと、三十五円六十銭が市に納入されます。これを市外で買うと五所川原市には納入されません。たばこを買うときは、五所川原市内で買いまししょう。

（次ページへ続く）

電気・ガス税

（前ページから）

電気税とガス税は、電気やガスの使用者に対して、その使用量に応じてかかる税で電気税については使用料金の五割、ガス税については二割です。納税方法は、電力またはガス会社が毎月料金を集金する際に併せて使用者から受け取り、これを市に納めています。

生活に必要な最低限度の電気またはガスには税金をかけないため、一か月の使用料金が電気三、六〇〇円、ガス一万二、〇〇〇円以下の場合には税金はかかりません。

木材引取税

木材引取税は、建築その他一般の用材として使用される木材（素材といえます）の引き取りに対して課税されます。

納税貯蓄組合

税を無理なく納めるために、みなさんの町内に納税貯蓄組合の制度があります。組合は十人以上でしただれでも設立することができます。

この納税貯蓄組合に加入

■税金の申告と納期

納期	税目等	納期	税目等
4月		10月	市県民税第3期
5月	軽自動車税 固定資産税（都市計画税）第1期	11月	国民健康保険税第3期 固定資産税（都市計画税）第4期
6月	市県民税第1期	12月	市県民税第4期 国民健康保険税第4期
7月	国民健康保険税第1期 固定資産税（都市計画税）第2期	1月	
8月	市県民税第2期	2月	市県民税の申告（～3月15日）
9月	国民健康保険税第2期 固定資産税（都市計画税）第3期	3月	固定資産課税台帳の縦覧 （1日～20日）

すると、税金を納めに行く手間がはぶけ、組合には奨励金が交付されますので、とても有利です。

前納報奨金

普通徴収の個人の市県民税、固定資産税（都市計画税）については、納期のきている分とまだ納期のきていない分をあわせて納付した場合、それに対して報奨金が交付されます。この報奨金は、税金を納付する際

に直接、税額から差し引かれます。市税についてのお問い合わせは、次へどうぞ。

税額などについては、市税務課（☎352111番 内線201・205・206・211番） 納入などについては、市収納課（内線202・203・208・209番）

NTT 市民総合文化祭協賛
電話局一般公開
 11月4日（月）
 午後3時から午後10時まで
 主催 電報電話局 後援 ユーザ協会

新年用年賀はがき 11月5日から発売
 郵便局と郵便切手売捌所で発売します。年賀はがき一枚四十五円（寄付金つき。献花・富士（全国版）、八甲田山と津軽風（東北版）の三種）と四十円があります。

楽しい版画による 年賀状づくり教室
 五所川原郵便局
 ▼日時 11月10日（日）
 午前10時30分～午後3時
 ▼場所 五所川原郵便局 会議室
 ▼講師 高橋恭子先生（中里小）
 ▼募集人員 小学3年以上から大人まで。先着順80人
 ▼申し込み締切 11月5日
 ▼申し込み先 五所川原郵便局「年賀状づくり教室」係（☎343201番）
 ▼その他 版板（リノリューム）、紙、墨は当郵便局で準備します。彫刻刀、スリッパ、昼食はご持参ください。後援 市教育委員会

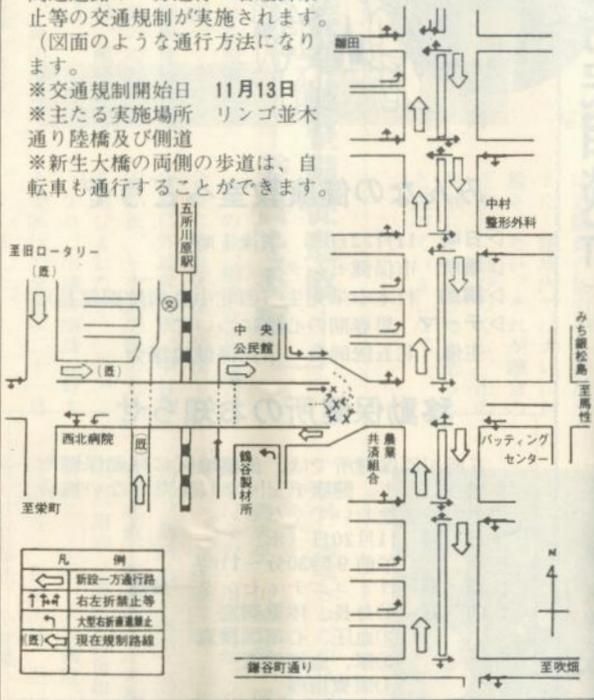
61年度使用の農業用免税軽油申請のお知らせ
 ▼受付期間 11月18日～22日（5日間）
 ▼受付時間 午前9時～午後3時
 ▼受付場所 県五所川原合同庁舎1階 相談室
 ▼申請用紙 県税事務所、各農業協同組合及び軽油販売店にあります。
 詳しくは五所川原県税事務所 間税課（☎342111番 内線207・208）へどうぞ

秋の火災予防運動 五所川原消防本部
 ■期間 10月28日～11月3日 『怖いのは、消したつもりと消したはず』
 この時期は、季節風も強く、火災が発生しやすい状態が続きます。火気の取り扱いには十分注意してください。消防本部では、防火診断を行います。ご協力ください。
 ■診断期間 11月2日～11月10日 午前9時～午後3時 ■対象範囲 市内全域（防火対象物と危険物施設）

新生大橋完成に伴う交通規制のおしらせ

待望の新生大橋が、11月13日に完成します。これに伴い付近関連道路が一方通行・右左折禁止等の交通規制が実施されます。(図面のような通行方法になります。)

- ※交通規制開始日 11月13日
- ※主たる実施場所 リンゴ並木通り陸橋及び側道
- ※新生大橋の両側の歩道は、自転車も通行することができます。



持子沢財産区議会議員補欠選挙

持子沢財産区議会議員に2人の欠員を生じたので、補欠選挙を次のとおり行います。

- 告示日 11月11日
- 投票日 11月16日

投票できる方は、次のとおりです。

- ※年令要件 昭和40年11月17日以前に生まれた人
- ※住所要件 本年8月9日以前から、持子沢財産区の地域に居住し、住民基本台帳に登録され、引き続き居住している人

○選挙人名簿の縦覧をします。年令とか住所等の登録を確認する人はおいでください。

○期間及び時間 11月11日から11月12日までの午前8時30分から午後5時まで

○場所 市選挙管理委員会事務局(市役所4階)
※あなたの投票所は次のとおりです。投票所入場券を配布しておりませんのでお気軽においでください。

投票所	あなたの住所	開票所	選挙すべき議員数
持子沢集会所	五所川原市大字持子沢	持子沢集会所	2人

○投票時間 午前7時から午後6時まで

○選挙会は11月16日(即日開票)午後6時30分から持子沢集会所(投票所)で行ないます。

選挙についてわからないことがありましたら、市選挙管理委員会(☎352111番 内線327~329番)へお問い合わせください。

緑のオーナー募集

(分収育林)

緑のオーナー(分収育林)は、皆様と国との間で、植えてから二十~三十年経過したスキの人工林について、共同で育てる契約を結ぶものです。

希望する方は、一口当たり五十万円を負担することによって森林の共有者となり、契約で定められた時期に立木を販売して、その収益の分配を受けます。

▽募集期間 十月中旬~十一月月中旬

詳しくは、金木営林署 ☎533115番へどうぞ。

シートベルト

いつも乗るたび
乗せるたび

川柳

決断の岐路で面子が邪魔をする
酒呑めるうちはストレス横を向き
負けそうな人に肩入れしたくなり
舌打ちの先から逃げる福の神
ストレスも好きな酒場の唄に溶け

川柳岩木吟社提供

吉朗 山竿
あきを ふじや
北歩



踏切は一旦止まって安全確認!!
事故を防ぐのはあなたです

天気予報

(青森地方気象台)

十一月・十二月の

十一月 月半ばを中心に暖かな晴れの日が多い見込みです。

十二月 前半は天気は周期的に変わり、暖かな日が多いでしょう。後半は一時季節風が強まり、雪が降るようになる見込みです。